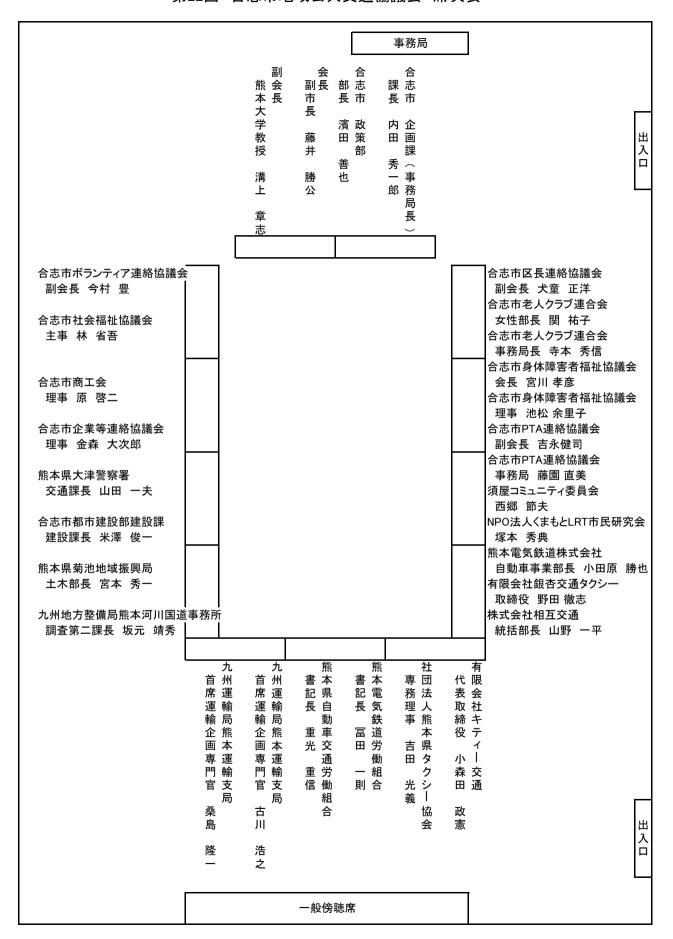
第 22 回合志市地域公共交通協議会 次第

平成 24 年 9 月 27 日 (木) 10:00~ 合志市役所 合志庁舎 2 階大会議室

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 新任委員の紹介
- 4 議題
 - (1) 報告事項
 - ①平成24年度コミュニティバス運行事業等中間実績について(資料P1)
 - (2)協議事項
 - ①作業部会検討内容報告及び検討内容の審議について(資料P5)
 - ②セミコンテクノパークエコ通勤実証実験の実施について(資料 P20)
- 5 その他
 - 第23回協議会開催日について平成24年11月 旬頃
 - ・熊本都市圏協議会公共交通作業部会主催の講演会への参加について
- 6 閉会

第22回 合志市地域公共交通協議会 席次表



第22回合志市地域公共交通協議会出席者名簿(H24.9.27)

	要綱区分	組織·団体名	役職	氏名	備考
1	(1) 市長又はその指 名する者	合志市	副市長	藤井 勝公	
2	(2) 市民又は利用者 の代表者	合志市区長連絡協議会	副会長	犬童 正洋	
3	971 121	今士本老1カニブは今今	女性部長	関 祐子	
4		合志市老人クラブ連合会 	事務局長	寺本 秀信	
5		合志市身体障害者福祉協議会	会長	宮川 孝彦	
6		口心17岁件毕育自伸征励俄女	理事	池松 余里子	
7		 合志市PTA連絡協議会	副会長	吉永 健司	
8		一回心は「八年間防護会	事務局	藤園 直美	
9		須屋コミュニティ委員会	推薦	西郷 節夫	
10		NPO法人くまもとLRT市民研究会	推薦	塚本 秀典	
11	(3) 一般旅客自動車 運送事業者及びその組	熊本電気鉄道株式会社	自動車事業部長	小田原 勝也	
12	織する団体の代表者	有限会社銀杏交通タクシー	取締役	野田 徹志	
13		株式会社相互交通	統括部長	山野 一平	
14		有限会社キティー交通	代表取締役	小森田 政憲	
15		社団法人熊本県バス協会	専務理事	新居 唯一	欠席
16		社団法人熊本県タクシー協会	専務理事	吉田 光義	*
17	(5) 一般旅客自動車 運送事業者の事業用自	熊本電気鉄道労働組合	書記長	富田 一則	
18	動車の運転者が組織す る団体の代表者	熊本県自動車交通労働組合	書記長	重光 重信	
19	(6) 国土交通省九州 運輸局熊本運輸支局長		首席運輸企画専門官 (企画調整担当)	古川浩之	
20	又はその指名する者	九州運輸局熊本運輸支局 	首席運輸企画専門官 (輸送・監査担当)	桑島 隆一	
21	(7) 道路管理者、交通管理者、学識経験者	国土交通省九州地方整備局熊本河 川国道事務所	調査第二課長	坂元 靖秀	
22		熊本県菊池地域振興局	土木部長	宮本 秀一	
23		合志市	建設課長	米澤 俊一	
24		熊本県大津警察署	交通課長	山田 一夫	
25		熊本大学	工学部教授	溝上 章志	
26	(9) その他の協議会 が必要と認める者	合志市企業等連絡協議会	理事	金森 大次郎	
27		合志市商工会	理事	原 啓二	*
28		合志市社会福祉協議会	主事	林 省吾	
29		合志市ボランティア連絡協議会	副会長	今村 豊	
備考	欄「※」は、新任委	員	•		
規約第る出席	第3条第5項の規定によ 第	熊本県企画振興部交通政策•情報 局交通政策課	課長補佐	板橋 麻里	
		菊陽町総務部総合政策課	係長	今村 太郎	
「事	務局】		-		
合志			部長	濱田 善也	
			課長	内田 秀一郎	
合志	市 政策部 企画課		課長補佐	北里利朗	
\U\			主査	坂田寛之	
			工旦	双山 見之	

<u>memo</u>

平成24年度コミュニティバス事業 運行実績報告(中間)

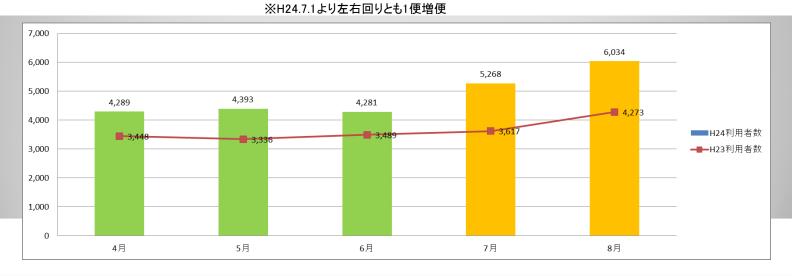
平成24年9月27日 合志市地域公共交通協議会

レターバスの運行実績(H24.4~8月)

	平成24年4月	平成24年5月	平成24年6月	平成24年7月	平成24年8月	合計
運行経費	2,424,631円	2,510,188円	2,438,837円	3,063,154円	3,091,565円	13,528,375円
運賃収入	468,900円	481,700円	468,100円	543,600円	655,400円	2,617,700円
委託料	1,955,731円	2,028,488円	1,970,737円	2,519,554円	2,436,165円	10,910,675円
収支率	19.3%	19.2%	19.2%	17.7%	21.2%	19.3%
利用者数	4,289人	4,393人	4,281人	5,268人	6,034人	24,265人
運行便数	280	290	282	352	356	1,560
1便当たり利用者数	15.3人	15.1人	15.2人	15.0人	16.9人	15.6人
市民一人当たり負担額	40円	42円	41円	52円	50円	225円
H23年度利用者数	3,448人	3,336人	3,489人	3,617人	4,273人	18,163人
対前年比	1.24	1.32	1.23	1.46	1.41	

※市民一人当たり負担額については、H24.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数:

48,553人

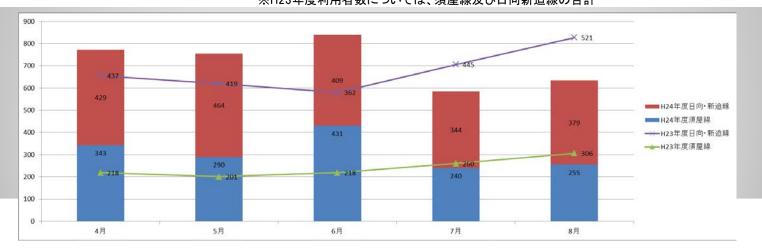


循環バスの運行実績(H24。4~8月)

		平成24年4月	平成24年5月	平成24年6月	平成24年7月	平成24年8月	合計
運行経費		564,367円	614,306円	589,336円	589,336円	589,336円	2,946,681円
運賃収入		77,200円	75,400円	84,000円	58,400円	63,400円	358,400円
委託料		487,167円	538,906円	505,336円	530,936円	525,936円	2,588,281円
利用者数		772人	754人	840人	584人	634人	3,584人
※内訳	須屋線	343人	290人	431人	240人	255人	1,559人
	日向·新迫線	429人	464人	409人	344人	379人	2,025人
運行便数		100便	108便	104便	104便	104便	520便
1便当たり利用者	数	7.7人	7.0人	8.1人	5.6人	6.1人	6.9人
市民一人当たり負担額		10円	11円	10円	11円	11円	53円
H23年度利用者数		655人	620人	580人	705人	827人	3,387人
対前年比		1.18	1.22	1.45	0.83	0.77	

※市民一人当たり負担額については、H24.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: ※H23年度利用者数については、須屋線及び日向新迫線の合計

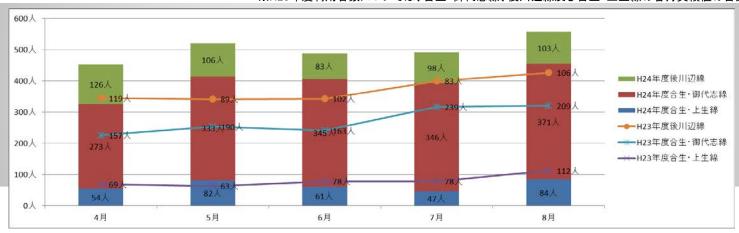
48,553人



乗り合いタクシー運行実績(H24.4~8月)

		平成24年4月	平成24年5月	平成24年6月	平成24年7月	平成24年8月	合計
運行経費		656,208円	765,576円	710,892円	710,892円	710,892円	3,554,460円
運賃収入		44,200円	50,150円	45,910円	45,400円	52,500円	238,160円
委託料		612,008円	715,426円	664,982円	665,492円	658,392円	3,316,300円
利用者数		453人	521人	489人	491人	558人	2,512人
※内訳	合生•上生線	54人	82人	61人	47人	84人	328人
	合生•御代志線	273人	333人	345人	346人	371人	1,668人
	後川辺線	126人	106人	83人	98人	103人	516人
運行便数		132便	154便	143便	143便	143便	715便
1便当たり利	用者数	3.4人	3.4人	3.4人	3.4人	3.9人	3.5人
市民一人当たり負担額		13円	15円	14円	14円	14円	68円
H23年度利用	月 者数	345人	342人	343人	400人	427人	1,857人
対前年比		1.31	1.52	1.43	1.23	1.31	

※市民一人当たり負担額については、H24.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 48,553人 ※H23年度利用者数については、合生・御代志線、後川辺線及び合生・上生線の各月実績値の合計



合志市地域公共交通協議会 作業部会について

作業部会について

●メンバー

合志市区長連絡協議会	副会長	犬童 正洋
合志市老人クラブ連合会	女性部長	関 祐子
合志市身体障害者福祉協議会	会長	宮川 孝彦
合志市PTA連絡協議会	副会長	吉永 健司
NPO法人くまもとLRT市民の会	推薦	塚本 秀典
熊本電気鉄道株式会社	自動車事業部長	小田原 勝也
熊本大学	熊本大学工学部特定事 業研究員	前田 芳男

●スケジュール

8月16日 第1回作業部会(経費削減策についての検討)

8月29日 第2回作業部会 (レターバスのルート変更についての検討)

9月12日 第3回作業部会(利用促進策についての検討)

9月27日 第22回協議会(作業部会の検討内容を報告及び内容審議)

10月中旬 第4回作業部会(協議会での意見等にて内容修正及び次年度事業計画検討)

11月下旬 第23回協議会(事業中間報告及び次年度事業計画検討)

2月下旬 第24回協議会(事業中間報告及び次年度事業計画決定)

作業部会検討内容及び検討結果 (取り組み(案))

検討内容及び検討結果

検討内容	検討結果
レターバスのルート変更について	現状維持 ※レターバスについては、運行形態(ルート及びダイヤ)を定着させ 利用率を上げる取り組みを実施。利用が定着してきた後に運賃に ついて検討を行なう。 ※オーバーラン(案)については、該当地域の意向調査等を実施。
利用促進策について	①市民シンポジウム(仮称)の開催 ②公共交通に関する講座・体験乗車の実施
経費削減策について	レターバス車内広告の拡充 ※レターバスの車内モニターの活用、音声による広告

1. レターバスの輸送実績

1-1.利用者の推移

●利用者は増加傾向が続く

平成22年10月の運行以来、利用者は増加傾向にあり、平成24年8月は6,034人であった。7月以降は、左右回りとも1便増便した効果と、夏休み中の子どもがユーパレス弁天(プール)や「ゆめタウン光の森」に行く利用もあり、月6千人台まで伸びた。

一便当りの輸送人員は、全便平均すると 15 人前後で推移しており、これは 7 月に増便した後も変わらない (増便に見合う利用者増があった)。便ごとに見ると、左回り (御代志⇒光の森)の午前 11 時台の利用者が最も多くなっている。

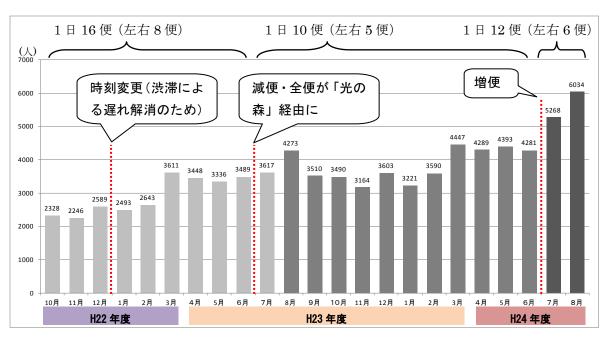


図1. レターバスの月別輸送人員の推移

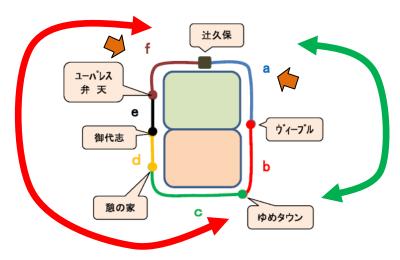
表 1. 1 便当り輸送人員(平成 24 年度)

				1日1	〇便(左	右5便	ずつ)					16	112便	〔〔左右〕	6 便ずつ)	
17			4月			5月			6月				7月			8月	
닎	発時刻	便数	乗客数	便当り	便数	乗客数	便当り	便数	乗客数	便当り	発時刻	便数	乗客数	便当り	便数	乗客数	便当り
		(便/月)	(人)	(人/便)	(便/月)	(人)	(人/便)	(便/月)	(人)	(人/便)		(便/月)	(人)	(人/便)	(便/月)	(人)	(人/便)
	# 7:30	20	107	5.4	20	93	4.7	21	831	4.0	御 7:20	21	108	5.1	231	65	2.8
	8:30	30	556	18.5	31	615	19.8	30	527	17.6	8:30	31	611	19.7	31	579	18.7
左	11:25	30	723	24.1	31	629	20.3	30	653	21.8	11:00	31	621	20.0	31	7281	23.5
回	-	ı	_	-	ı	_	-	ı	-	-	13:00	31	467	15.1	31	590	19.0
9	14:36	30	591	19.7	31	648	20.9	30	604ı	20.1	15:00	31	513	16.5	31	635	20.5
	17:10	30	243	8.1	31	287	9.3	30	315 ¹	10.5	17:10	31	383	12.4	31	385	12.4
	計	140	2,220	15.9	144	2,272	15.8	141	2,182	15.5	計	176	2,703	15.4	178	2,982	16.8
	6:50	20	170	8.5	20	180	9.0	21	224	10.7	6:50	21	227	10.8	23	156	6.8
	9:20	30	563	18.8	31	595	19.2	30	606	20.2	9:35	31	579	18.7	31	803	25.9
右	12:15	30	585	19.5	31	528	17.0	30	492	16.4	11:30	31	476	15.4	31	533	17.2
回	_	-	_	-	-	_	-	-	-	-	13:30	31	402	13.0	31	526	17.0
9	15:50	30	537	17.9	31	529	17.1	30	478	15.9	15:30	31	555	17.9	31	602	19.4
	17:48	30	214	7.1	31	289	9.3	30	299	10.0	17:40	31	326	10.5	31	432	13.9
	計	140	2,069	14.8	144	2,121	14.7	141	2,099	14.9	計	176	2,565	14.6	178	3,052	17.1
	合計	280	4,289	15.3	288	4,393	15.3	282	4,281	15.2	合計	352	5,268	15.0	356	6,0341	16.9

1-2. 利用特性 【詳細別紙】

ゆめタウン光の森を中心に、大きく2つの人の流れがある。 区間 a 及び f は、人口が少ないこともあり利用者数が少なく、乗客は限定されている。

区間 b から区間 a に向かう人は、ほとんどいない。しかし、a からゆめタウンは需要あり。 区間 c 、d 、e から区間 f に向かう人は、ほとんどいない。しかし、f からゆめタウンは需要がある。



2. 循環バスの輸送実績

●利用者は微減傾向

須屋コース、日向コースともに微減傾向にある。

1日当りの輸送人員は、日向コースが30人、須屋コースが20人程度である。

コース		頁屋線 コー ・水・土(火ス		B	向線 コー		計			
月	日数	人員	日当り	日数	人員	日当り	延日数	I I輸送人員Ⅰ	日当り	
4	13	347	26.7	12	431	35.9	25	778	31.1	
5	13	290	22.3	14	464 33.1		27	754	27.9	
6	13	431	33.2	13	409	31.5	26	840	32.3	
7	13	240	18.5	13	344	26.5	26	584	22.5	
8	13	255	19.6	13	379	29.2	26	634	24.4	
計	65	1,563	24.0	65	2,027	31.2	130	3,590	27.6	

表2. 循環バス 月別輸送人員(平成24年度)

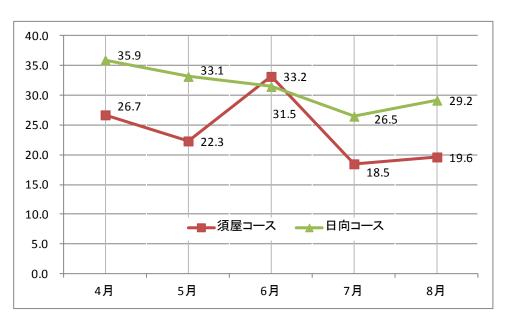


図2. 循環バス 月別・1日当り輸送人員(平成24年度)

3. 乗合タクシーの輸送実績

●利用者は全体として横ばい

バス車両方式からタクシー車両方式に移行した「乗合タクシー(路線運行)」3路線のうち、合生・御代志路線は利用者が増加傾向が見られる。他2路線は、月によって利用者数に違いがみられる。全体としては、横ばいで推移している。

野々島地区と植木を結ぶ区域運行路線(発地では自宅前で乗車できる、植木では所定の場所での乗降)の予約式乗合タクシーは、利用者は限られ、利用頻度も少ない。

種別	路線	路線 4月 5月 6月		6月	7月	8月
	合生·御代志線	273	333	345	346	371
	合生·上生線	54	82	61	47	84
乗合タクシー	後川辺線	126	106	83	98	103
(路線運行)	合 計	453	521	489	491	558
	運行日数	12	14	13	13	13
	1日平均	37.8	37.2	37.6	37.8	42.9
エ	野々島・植木	4	17	5	13	5
乗合タクシー (区域運行)	運行日数	2	6	3	5	5
(色线连门)	1日平均	2.0	2.8	1.7	2.6	1.0

表3. 乗合タクシーの輸送実績

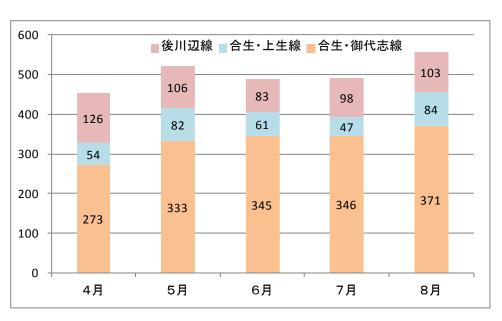
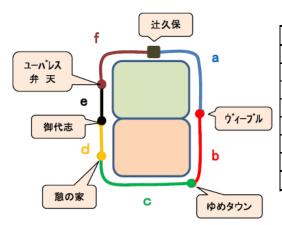


図3. 乗合タクシーの輸送実績

4. レターバスのルート変更の検討結果

●現状維持(大環状ルート)の場合

レターバスが徐々に市民に浸透しつつあり、利用者も増加していることから、現状維持でさらに利用者を増やす。路線や時刻を大きく変更すると、その後では利用者離れが生じることは避けられない。その場合、利用者数が元の水準に戻るには時間を要する。



(1)大循環ルート(現状)

区間	バス停間	時間(分)
а	辻久保 ⇔ ヴィーブル	12
b	ヴィーブル ⇔ ゆめタウン	11
С	ゆめタウン ⇔ 憩の家	35
d	憩の家 ⇔ 御代志	15
е	御代志 ⇔ ユーパレス弁天	5
f	ユーパレス弁天 ⇔ 辻久保	11
g	御代志 ⇔ ヴィーブル	-
	合 計	89

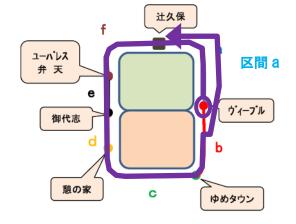
■変更検討 第1パターン 現状 + 一部区間オーバーラン(辻久保⇔ヴィーブル間)

左回り:ヴィーブル発、辻土久保経由、

一回転して辻久保終点

区間 a から、ユーパレス弁天、 憩の家に行きやすくする

※朝の温泉行きの便のみ

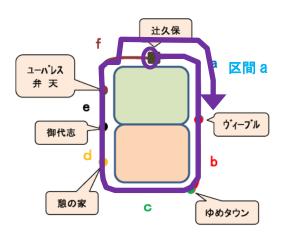


右回り: 辻久保発、一回転して辻久保経由、 ヴィーブル終点

> ユーパレス弁天、憩の家から、 区間 a に帰りやすくする。

※夕の温泉から帰る便のみ

区間	バス停間	時間(分)
а	辻久保 ⇔ ヴィーブル	12
b	ヴィーブル ⇔ ゆめタウン	11
С	ゆめタウン ⇔ 憩の家	35
d	憩の家 ⇔ 御代志	15
е	御代志 ⇔ ユーパレス弁天	5
f	ユーパレス弁天 ⇔ 辻久保	11
а	辻久保 ⇔ ヴィーブル	12
	合 計	101



18:40 18:03 18:36 17:52 18:13 18:53 19:09 17:48 18:19 18:32 18:55 18:58 例 第4便をヴィーブルで止め、 第5便の始発をヴィーブル とすることができれば、回 16:03 16:30 16:43 15:59 16:26 16:28 16:45 16:59 15:38 16:08 16:22 16:48 13:38 13:30 13:42 13:53 13:59 14:03 14:30 14:43 14:59 14:08 14:22 14:28 15:08 14:26 14:45 14:48 15:11 4便 11:53 11:59 12:22 12:30 12:43 12:48 12:59 11:30 11:38 11:42 12:03 12:08 12:26 12:45 る運 12:28 右回り 10:35 9:35 10:48 10:04 10:08 10:13 10:31 10:33 10:50 10:53 11:04 9:44 9:58 10:27 9:47 2便 フターバス 6:50 6:207:28 7:48 90:8 8:08 7:13 9:19 7:23 7:42 7:53 7:02 7:51 1便 8:11 8:22 午前中に憩の家 などに行った人 が帰ってくる。 ゆめタウン光の森(本館) 35 泉ヶ丘市民センター前 |合志庁舎(ヴィーブル) 50 | 合志庁舎(ヴィーブル) 26 |黒石市民センター前 |ハローディ・ナフコ ユーパレス弁天 老人憩いの家 西合志庁舎前 JR光の森駅 永江団地 御代志駅 番号 バス停名 52 |竹迫下町 竹迫下町 辻久保 63 辻久保 黒石 50 15 40 43 21 1 3 42 23 20 52 午前中に憩の家 17:40 18:40 17:30 17:43 17:38 17:47 18:01 18:07 18:17 18:27 18:31 18:17 6便 などに行く。 15:20 V 6:19 16:21 15:18 15:30 15:51 0E:**№** 15:37 15:00 15:14 15:28 15:33 15:57 16:01 116:07 5便 13:14 \3:20 13/30 13:57\ 14:19 14:30 13:00 13:28 13:33 14:07 14:21 14:01 4便 13:51 11:20 12:19 12:21 11:18 11:51 12:30 10:48 11:00 11:14 11:28 11:30 11:33 11:37 11:57 12:01 12:07 3便 10:51 第2便をヴィーブルで止め、 第3便の始発をヴィーブル とすることができれば、回 レターパス左回り 8:58 8:50 9:49 8:30 9:00 9:03 2便 8:42 8:48 9:07 9:21 9:27 9:31 9:37 9:51 7:20 7:32 7:38 7:42 7:48 7:58 8:02 7:23 恒 8:11 ▶ | ゆめタウン光の森(本館) 泉ヶ丘市民センター前 |合志庁舎(ヴィーブル) 黒石市民センター前 | ハローディ・ナフコ | ユーパレス弁天 | 合志庁舎(ヴィ· | 竹迫下町 老人憩いの家 西合志庁舎前 43 JR光の森駅 永江団地 竹迫下町 番号 バス停名 御代志駅 辻久保 黒石 50 52 40 50 42 20 3 15 21 23 26 35 63

送を出さずに済む。

送を出さずに済む。

表、時刻の検討(現状の時刻を固定し、一部オーバーランの時刻を表示)

■変更検討 第2パターン 南部住宅団地循環ルート + 北部大環状ルート(仮称) 【詳細別紙】

北部大環状ルートは、左右3便ずつの運行となる。(1台の車両の場合) この場合、市役所への通勤やヴィーブルの利用に会う便がなくなる。また、ゆめタウンにも 便数が少なくなる。

南部住宅部循環ルートは、左右4便の運行が十分可能である。しかし、JR光の森駅で折り返し運転になるため、往復で約2時間かかり、運転手の負担が大きい。

表. 2つの環状ルートの時刻検討

	北部大環	状(左回り)				北部大環状 (右回り)							
番号	バス停名	1便	2便	3便	4便	5便	1	番号	バス停名	1便	2便	3便	4便	5便
1	辻久保		10:30	14:40			Г	63	辻久保	8:30	12:30	16:30		
13	ユーパレス弁天		10:42	14:52				52	竹迫下町	8:38	12:38	16:38		
15	西合志庁舎前		10:48	14:58				50	合志庁舎(ヴィーブル)	8:42	12:42	16:42		
	御代志駅	7:20	10:50	15:00				42	ゆめタウン光の森(本館)	8:53	12:53	16:53		
20	黒石	•	10:58	15:08				43	JR光の森駅	8:59	12:59	16:59		
21	老人憩いの家	•	11:00	15:10				40	永江団地	9:03	13:03	17:03		
26	黒石市民センター前	7:23	11:02	15:12				35	泉ヶ丘市民センター前	9:09	13:09	17:09		
35	泉ヶ丘市民センター前	7:30	11:14	15:24				26	黒石市民センター前	9:22	13:22	17:22		
	永江団地	7:34	11:18	15:28				21	老人憩いの家	9:28	13:28	17:28		
	ゆめタウン光の森(本館)	7:38	11:22	15:32					黒石	9:30	13:30	17:30		
	JR光の森駅	7:44	11:28	15:38					御代志駅	9:43	13:43	17:43		
50	合志庁舎(ヴィーブル)	7:54	11:40	15:50				15	西合志庁舎前	9:45	13:45	17:45		
	竹迫下町	7:56	11:42	15:52					ユーパレス弁天	9:48	13:48	17:48		
63	辻久保	8:05	11:51	16:01				1	辻久保	9:59	13:59	17:59		
	南部住宅地循:								南部住宅		(帰り)			
番号	バス停名	1便	2便	3便	4便	5便	1		バス停名	1便	2便	3便	4便	5便
1	須屋市民センター前	6:45	9:00						JR光の森	7:35	9:50		14:50	
	陣の平	6:46	9:01	11:31					ゆめタウン光の森	7:36		12:21	14:51	
	囲碁センター前	6:48	9:03	11:33	14:03				永江団地	7:40	9:55		14:55	
4	須屋支所	6:51	9:06	11:36	14:06				泉ケ丘市民センター	7:44	9:59			
5	三ツ石	6:52	9:07	11:37	14:07				みずき台	7:56		12:41	15:11	
6	上須屋	6:57	9:12	11:42	14:12			9	東須屋	8:01	10:16			
	須屋小屋	7:00	9:15						囲碁センター前	8:04				
	榎ノ本公民館前	7:07	9:22	11:52	14:22				須屋市民センター前	8:06		12:51	15:21	
	須屋市民センター前	7:08	9:23	11:53	14:23				陣の平	8:07	10:22	12:52	15:22	
	陣の平	7:09	9:24	11:54	14:24				囲碁センター前	8:09			15:24	
	東須屋	7:11	9:26	11:56	14:26				榎ノ本公民館前	8:10				
	みずき台	7:14	9:29	11:59	14:29			7	須屋小屋	8:17	10:32		15:32	
	泉ケ丘市民センター	7:26	9:41	12:11	14:41			6	上須屋	8:20	10:35		15:35	
	永江団地	7:30	9:45	12:15				5	三ツ石	8:25				
	ゆめタウン光の森	7:34	9:49	12:19				4	須屋支所	8:26			15:41	
1 1/	JR光の森	7:35	9:50	12:20	14:50			1	須屋市民センター前	8:27	10:42	13:12	15:42	

5. レターバスの利用促進策の検討

以下のような利用促進策を検討する。

合志市公共交通利用促進市民シンポジム(仮称)において、市民各層からアイデアを出してもらう、公共交通に関心を持ってもらうとともに、実施に向けた機運を高めていく。

案1:「公共交通支援の店(仮称)」を募る

レターバス、循環バス、乗合タクシー合わせて、月に約7千人(8月実績)の利用があることから、沿線の商業者や医療施設などとタイアップし、バス利用者に対する割引サービスなどを実施してもらう。

- ●「公共交通支援の店(仮称)」ののぼり旗を作り、無料で提供する。
- ●協力店は、レターバス内に無料広告を出してあげる。
- ○客がバス利用者であることを証明するため、「乗車証明券(仮称)」を降車時に渡し、 それを店側に示し、手渡す。

案2:高齢者など、利用したいと思っているが、利用の仕方が分からずためらっている人(潜 在ニース)を掘り起こすため、説明会や体験乗車会を継続していく。

案3:「湯ったり乗ったり弁天カード」の使用範囲を拡大する。 ユーパレス弁天以降での使用ができるようにする。 例えば、案1の協力店での割引が受けられる等。

6. 合志市公共交通利用促進市民シンポジム(仮称) 企画(案)

開催主旨 コミュニティバス (レターバス、循環バス・タクシー)、予約制乗り合いタクシーの 周知を図り、利用促進、路線維持に関して市民に関心を高める。

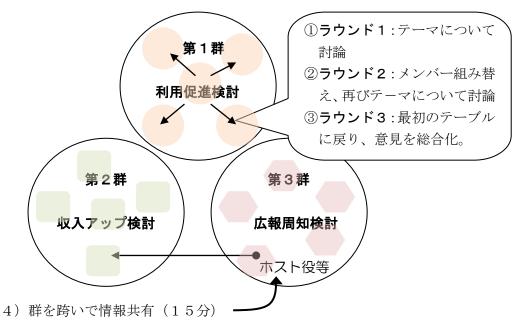
開催期日 平成24年11月ごろ 土曜日か日曜日、2時間程度

開催場所 ヴィーブルなど フラットなフロアで、ワールドカフェ方式のグループ討論ができるように。

参加者 市民100人(中高生、子育て中の親、高齢者、障がい者、興味ある人)

内容 1) 主催者あいさつ

- 2) 基調報告(問題提起)
 - ①利用者推移
 - ②利用者の特性(年齢、性別、OD)
 - ③費用と運賃収入
- 3) ワールドカフェ方式のグループ討論 (1ラウンド15分) 参加者を大きく3群に分ける(1群30数人) 群ごとに5~6人程度の班をつくり、グループ討論する。 群単位に、ラウンドごとに、メンバー組み替え(テーブル移動)。



- 4) 群を跨いで情報共有(15分) - 各群のテーブルホスト役ともう一人が、他の群のテーブルに移動し、情報を伝
 - 合群のケーブルホスト役ともケー人が、他の群のケーブルに移動し、情報を伝える。
- 5)総括発表 各テーブルホストは、1分間スピーチで、最重要アイデアを1つずつ発表。

経費削減策について

レターバス広告収入(運賃外収入)の取り組み

運賃外収入の取り組み① (レターバス車内広告)

▶ ●レターバス車内における広告収入の取り組み

平成24年度より、レターバス車内における広告収入の取り組みを実施しています。



Hポール(下段のみ) 規格 B3 月額:5, 100円/箇所



車内額面(6箇所) 規格 B3 月額:3,600円/箇所

運賃外収入の取り組み② (レターバス車内広告)

▶ ●広告収入の増加のため、広告スペースの拡充

広告スペースとして、車内モニター及び音声案内を活用



営業先としては・・・・

市内の商工会、病院・医院、商業施設及び広告代理店など

セミコンテクノパークエコ通勤実証実験について

1. セミコンテクノパークエコ通勤実証実験の実施に至る経緯

●県の公共交通機関利用促進に関する施策

県では、過度な自動車利用を改め、公共交通機関への転換を促すため、個人の移動を社会的にも個人的にも望ましい方向へ誘導するコミュニケーションを中心とした交通施策としてのモビリティ・マネジメント推進事業を平成22年度より実施。

平成22~23年度は小児運賃無料化社会実験など子どもたちを対象とした 取組みを行ってきたが、今年度は新たに、マイカー通勤から"エコ通勤"へ転 換を図るためのエコ通勤実証実験(案)に取組む。

●エコ通勤への関心の高まり

①現在の交通事情

◎熊本県の現状

公共交通機関の利用者数は、モータリゼーションの進展等により減少してきているが、このことにより、バス事業者等の経営状況が悪化し、路線廃止や運行本数の見直しなどサービスの低下をもたらし、更に利用者の減少を招くという悪循環に陥ることが懸念される。

◎セミコンテクノパークを取り巻く状況

セミコンテクノパークは約7,000人の従業員を抱えており、通勤時間帯における周辺道路は交差点の改良や時差出勤等により交通渋滞が改善されつつあるが、JT熊本工場~セミコンテクノパーク間においては公共交通機関空白地域であるため、依然として自家用車による通勤が主であり、将来的な環境対策や交通問題等の課題が残されている。

②法制度面からのエコ通勤への動き

◎全国的な動き

国内においては、平成 18 年に成立した「エネルギーの使用の合理化に関する法律」により、事業者は従業員の通勤における公共交通機関の利用の推進等を通じた省エネへの取組みを図ることとされているため、エコ通勤に取組む事例が全国的にも増加している。

<エコ通勤への取り組み件数の推移>

	H 1 7	H 1 8	H 1 9	H 2 0	H 2 1	
実施数	35 件	60 件	100 件以上	500 件以上	多数	

(国土交通省「交通をとりまく様々な問題の解決にむけて」等より)

【エコ通勤の具体例】埼玉県、明石市(複数企業間における通勤用バスの共同運行等)

◎熊本県内の動き

本県においても、「熊本県地球温暖化の防止に関する条例」の施行に伴い、県内で常時使用する従業員の数が500人以上の事業所を設置している事業者は「エコ通勤環境配慮計画書・実施状況報告書」の作成、提出を義務付けており、"エコ通勤"について理解が進んでいる。しかしながら、シャトルバス運行やパークアンドライド整備等を単独企業で実施するには費用・運用面での負担が大きく、困難な状況である。平成23年11月に独自にアンケートを実施した結果、"エコ通勤"に関心はあるものの、通勤に利用できる公共交通機関が少ないことなどによりその導入に踏み出せない状況にあることも判明。

<熊本県環境保全協会に加盟の企業へのエコ通勤アンケート結果(194 社中 28 社回答)>

エコ通勤を検討中	必要性認識	対応予定無し	計		
5	10	13	28		
18%	36%	46%	100%		

2. セミコンテクノパークエコ通勤実証実験(案)

●実験内容詳細

[実験内容] 通勤バスの運行

[運行区間] JR 光の森駅~セミコンテクノパーク間

[実験期間] 2ヶ月程度(運行日数:約40日)

[運行形態] 道路運送法に基づく一般乗合旅客自動車運送事業

[使用車両] マイクロバス (25~29人乗)

[運行便数] 1日8便予定 ※平日のみ

 $(①7:30 \sim 9:00 4 便)$

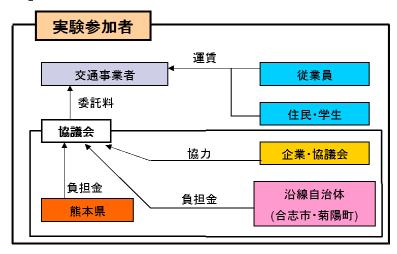
(217:30~21:00 4便)

[運 賃] 片道100円

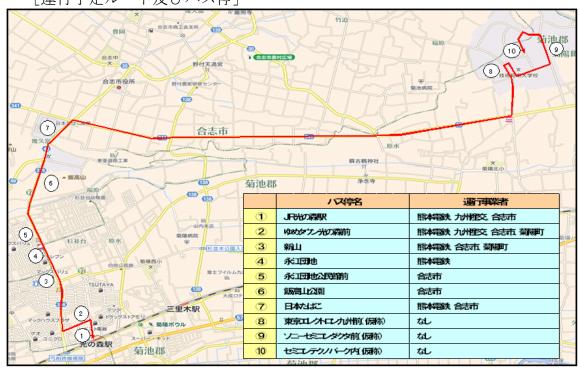
[負担割合] 1/2程度 県

1/2程度 負担金(協議会委員)及び運賃収入

[事業スキーム]







●全体スケジュール

平成 24 年	9月末日	企画コンペ参加依頼
		(=企画提案書提出依頼)
	10 月上旬	企画提案書提出締切り
	10 月中旬	企画提案審查、受託候補者決定、
		契約締結運行計画詳細調整、
		道路運送法上の認可申請等運行準備
	10 月下旬	熊本運輸支局への申請
平成 25 年	1月上旬~	実証実験の実施
		(~平成 25 年 3 月上旬まで)
	3月上旬~	交通事業者から協議会へ実験結果提出
		協議会による実験結果の検証

●収支予算

収	入	支 出	
・負担金	1,600千円	運行費 2,	100千円
・運賃収入 (予定)	560千円	• 運営費	50千円
		・事務費	10千円
○合 計	2, 160千円	◎合 計 2,	160千円

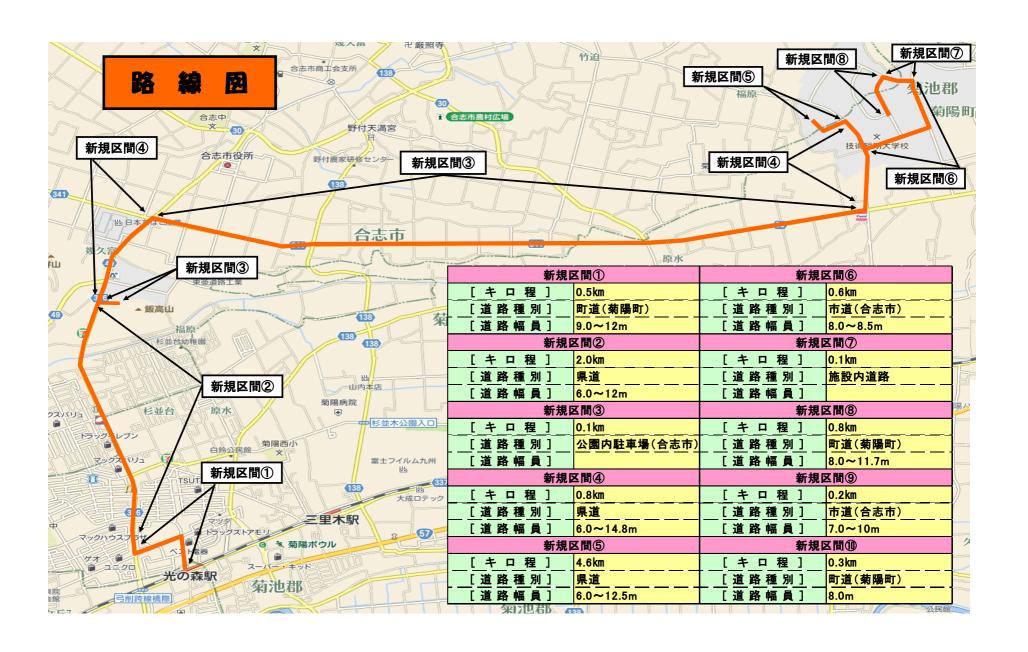
道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる協議 が調っていることの証明書

平成24年9月27日付け、合志市地域公共交通協議会において、下記事項に関し、協議が調ったことを証明する。

記

項目	内容
1. 運行態様	路線定期運行
2. 路線	別紙のとおり
3. 使用車両	バス車両
4. 停留所	別紙のとおり
5. 運行系統	別紙のとおり
6. 運行回数	別紙のとおり
7. 運行時刻	別紙のとおり
8. 運行開始予定日	平成25年1月上旬
9. 運賃(料金)の 種類、額及び適用 方法	1乗車 大人100円 小人50円
10.適用する期間又は 区間その他の条件 を付す場合には、 その条件	運行期間: 平成25年1月上旬〜3月上旬 実証実験による運行

平成24年 月 日 合志市地域公共交通協議会 会長 藤井 勝公



◎新設路線

① (A)起点菊陽町光の森7丁目149番 (B)終点菊陽町光の森7丁目161番
キロ程0.5 km幅員9.0~12.0 m種別町道管理菊陽町産業建設部建設課*現在路線パス運行(熊本電気鉄道㈱等)
② (B)起点菊陽町光の森7丁目161番 (C)終点合志市幾久富1621番地1号地先
キロ程2 km幅員 6.0~12.0 m種別県道管理熊本県菊池地域振興局土木部維持管理課*現在一部路線バス運行(熊本電気鉄道㈱等)
③ (B)起点合志市幾久富1621番地1号地先 (C)終点合志市幾久富1621番地1号地内
キロ程 0.1 km 幅員 m 種別 公園内駐車場 管理 合志市都市建設部都市計画課 *現在一部路線バス運行(熊本電気鉄道㈱等)
④ (B)起点合志市幾久富1621番地1号地先 (C)終点合志市幾久富1568番地5号地先
キロ程0.8 km幅員 6.0~14.8 m種別県道管理熊本県菊池地域振興局土木部維持管理課*現在一部路線バス運行(熊本電気鉄道㈱等)
⑤ (C)起点合志市幾久富1568番地5号地先 (D)終点菊陽町原水4414番地1号地先
キロ程 4.6 km 幅員 6.0~12.5 m 種別 県道 管理 熊本県菊池地域振興局土木部維持管理課

6
(D)起点菊陽町原水4414番地1号地先 (E)終点菊陽町原水4480番地3号
<u>キロ程 0.6 km</u> 幅員 8.0~8.5 m
種 別
<u>管理 合志市都市建設部建設課</u>
⑦ (E)起点菊陽町原水4480番地3号
(F)終点 合志市福原1番地1号
キロ程 0.1 km
幅 員 m以上
<u>種別 施設内道路</u> 管理 東京エレクトロン九州(株)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
⑧ (F)起点 菊陽町原水4455番地7号
(G)終点菊陽町原水4000番地27号
キロ程 0.8 km
幅員 8.0~11.7 m
種 別
⑨ (G)起点菊陽町原水4000番地27号
(H)終点合志市福原1番地41号
キロ程 0.2 km
幅員 7.0~10 m
6 生 10中的中在欧州在欧州

(10)

キロ程

幅員種別

管 理

(H)起点合志市福原1番地41号 (I)終点菊陽町原水4000番地9号

0.3 km

8 m 町道

菊陽町産業建設部建設課



◎停留所

1. 新設停留所

	名称	位置	備考
1	東京エレクトロン九州前	合志市福原1-1地内	事業所内に設置
2	ソニーセミコンダクタ前	菊陽町原水4000-1地先	
3	セミコンテクノパーク	セミコンテクノパーク内	

※名称及び位置は予定

2. 停留所の名称及び位置並びに停留所間の距離

	名称	位置	区間キロ	累積キロ	備考
1	JR光の森駅	熊本市北区武蔵丘9-1643-69地先	0	0	
2	ゆめタウン光の森前	菊陽町光の森7-33-1地先	0.3	0.3	
3	新山	菊陽町光の森5-14-1地先	0.9	1.2	
4	永江団地	合志市幾久富1758-144地先	0.4	1.6	
5	永江団地公民館前	合志市幾久富1758-69地先	0.3	1.9	
6	飯高山公園	合志市幾久富1621-1地内	0.7	2.6	
7	日本たばこ	合志市幾久富1568-3地先	0.4	3	
8	東京エレクトロン九州前	合志市福原1-1地内	5.6	8.6	
9	ソニーセミコンダクタ前	菊陽町原水4000-1地先	0.7	9.3	
10	セミコンテクノパーク	セミコンテクノパーク内	0.7	10	



◎運行系統

1 JR光の森駅→セミコンテクノパーク

※予定のため変更可能性有り

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	JR光の森駅	ゆめタウン光の森前	新山	永江団地	永江団地公民館前	飯高山公園	日本たばこ	東京エレクトロン九州前	ソニー セミコンダクタ前	セミコンテクノパーク
1	7:00	7:04	7:06	7:08	7:10	7:13	7:24	7:26	7:28	7:30
2	7:20	7:24	7:26	7:28	7:30	7:33	7:44	7:46	7:48	7:50
3	7:50	7:54	7:56	7:58	8:00	8:03	8:14	8:16	8:18	8:20
4	8:10	8:14	8:16	8:18	8:20	8:23	8:34	8:36	8:38	8:40

◎運行系統

2 セミコンテクノパーク→JR光の森駅

※予定のため変更可能性有り

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	セミコンテクノパーク	ソニー セミコンダクタ前	東京エレクトロン九州前	日本たばこ	飯高山公園	永江団地公民館前	永江団地	新山	ゆめタウン光の森前	JR光の森駅
5	18:00	18:02	18:04	18:15	18:17	18:20	18:22	18:24	18:26	18:30
6	19:00	19:02	19:04	19:15	19:17	19:20	19:22	19:24	19:26	19:30
7	19:45	19:47	19:49	20:00	20:02	20:05	20:07	20:09	20:11	20:15
8	20:30	20:32	20:34	20:45	20:47	20:50	20:52	20:54	20:56	21:00

◎運行回数

期間·曜日等	指定時間带·運行回数											始発時間	終発時間
别间"唯口守	1時~6時台		7時~8時台		9時~16時台		17時~18時台		19時~0時台		寺台	始 无时间	於 光时间
平日	往	口	往	4 回	往	回	往	回	往		口	7:00	8:10
十山	復	回	復	回	復	回	復	1 回	復	3	口	18:00	20:30
土曜日	往	口	往	回	往	回	往	回	往		口		
上唯口	復	回	復	口	復	回	復	回	復		口		
日曜日·祝日	往	口	往	回	往	回	往	口	往		口		
	復	回	復	回	復	回	復	回	復		口		

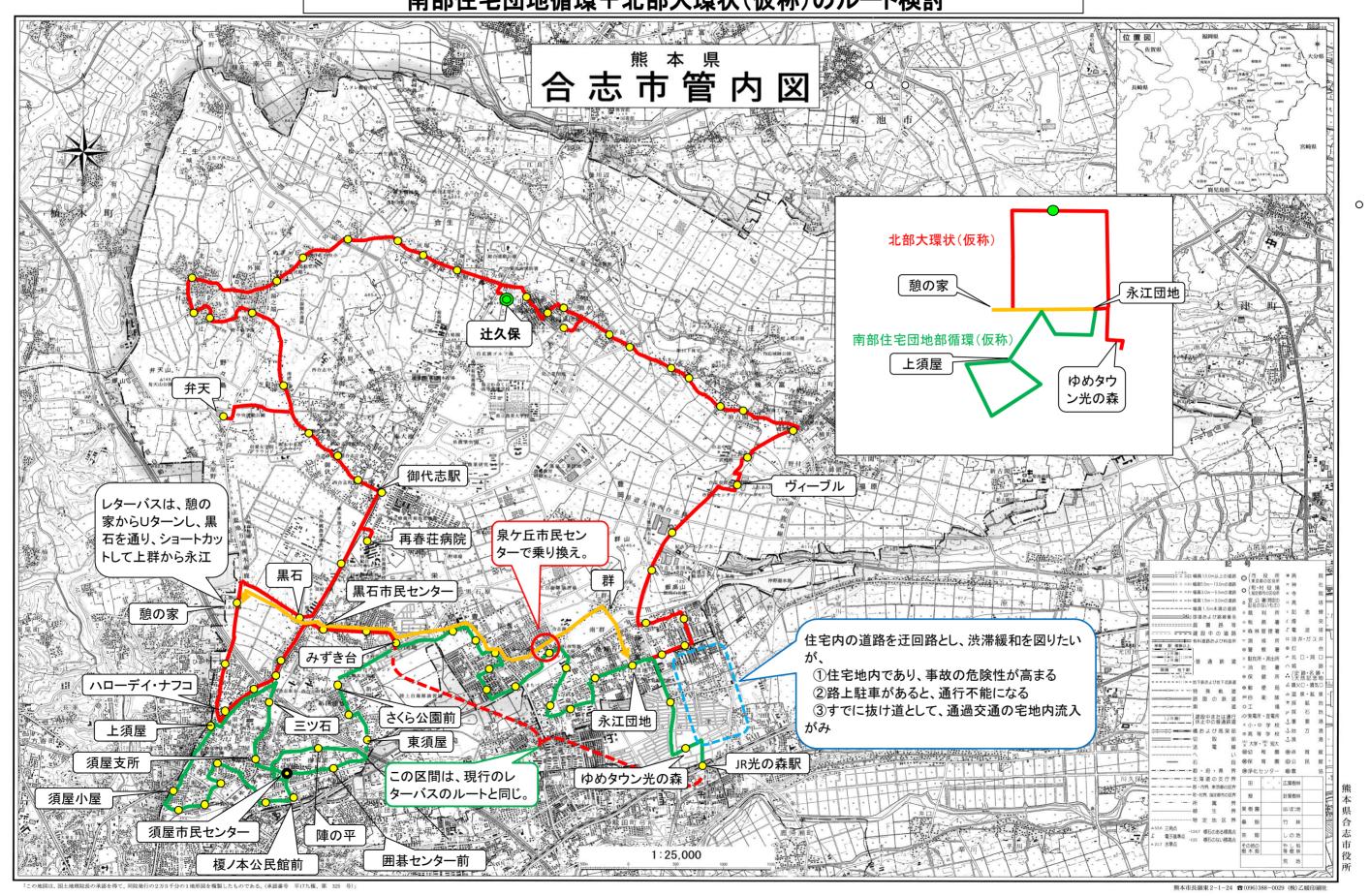
[※]予定のため変更可能性有り

◎運行時刻

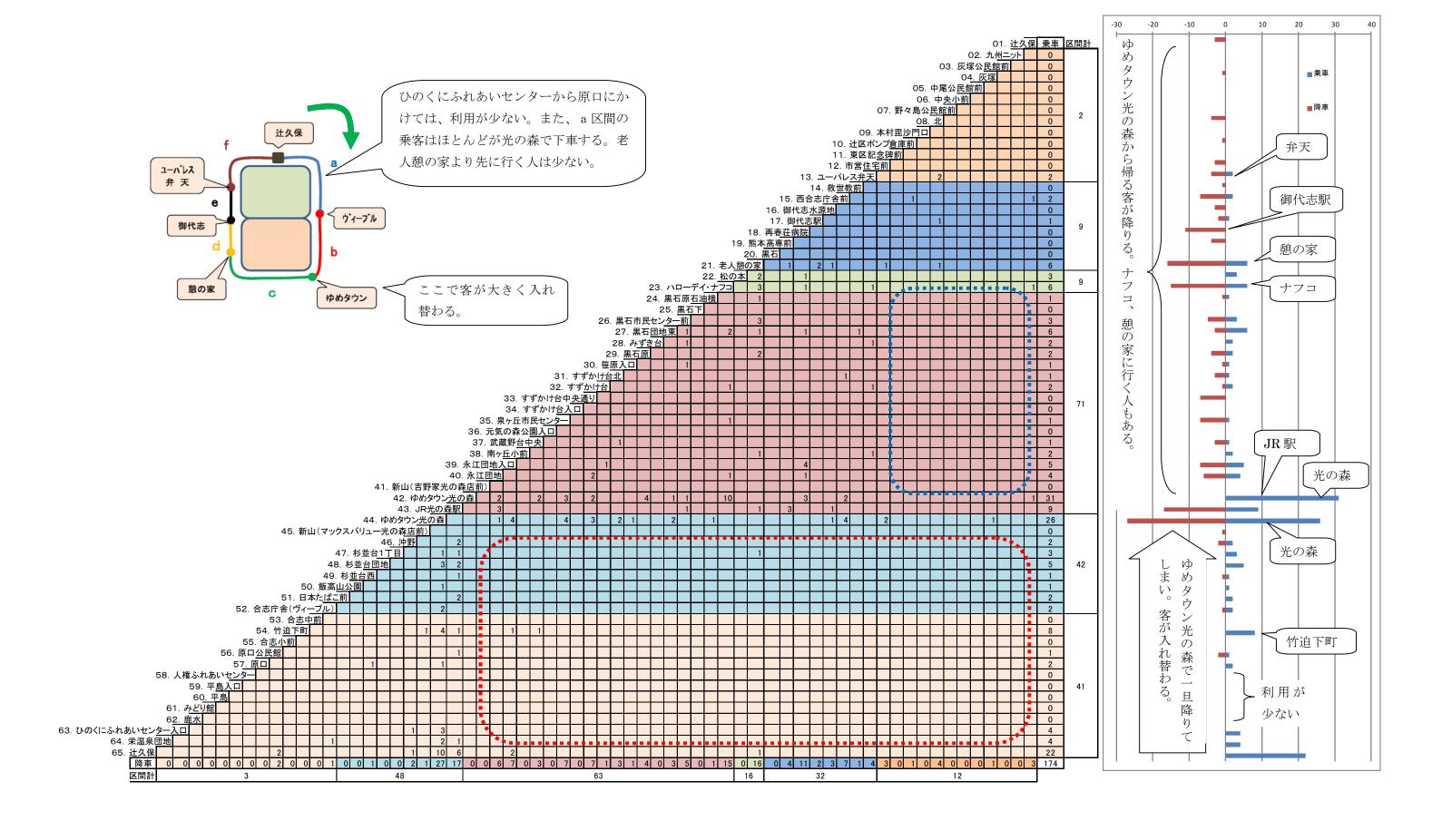
起点	経由地	終点	運行日	発時刻	
				往路	復路
JR光の森駅	日本たばこ	セミコンテクノパーク	平日	7:00	18:00
				7:20	19:00
				7:50	19:45
				8:10	20:30

※予定のため変更可能性有り

南部住宅団地循環+北部大環状(仮称)のルート検討



レターバスの利用特性 右回り (7月20日(金)、22日(日) 全便調査合計)・・・ダイヤ変更(増便)後調査



レターバスの利用特性 左回り(7月20日(金)、22日(日) 全便調査合計)・・・ダイヤ変更(増便)後調査

